洛和会音羽病院は、京都市山科区に位置する病床数約550の地域中核病院です。地域の急性期医療の中心的役割を担っており、2015年には地域医療支援病院および京都府災害拠点病院に認定されました。内科専門研修に関しては、大学の関連施設として研修受け入れを行うだけでなく、独自の内科専門医研修プログラムを運用しています。内科全体を研修するコースやサブスペシャリティー重点コースなど、さまざまなニーズに対応可能なプログラムを準備しています。

当院呼吸器内科は、長坂行雄呼吸器センター参与と土谷美知子部長のもと、呼吸器外科と協力しながら年間約700人の入院および一日約40人の外来診療を行っています。肺癌や気管支喘息・COPD、間質性肺疾患、睡眠時無呼吸症候群など経験すべき症例を網羅しており、多彩な救急症例も経験できます。胸腔ドレナージや気管支鏡検査などの基本的手技のみならず、呼吸器外科手術に参加して外科的手技の習得も可能です。また、コロナ禍において多施設共同カンファレンスの参加や開催が困難な状況でありますが、オンラインでの学会発表や論文執筆に積極的に取り組んでいます。

一方、プレイベートな時間と業務を両立させるために、土日祝日の病棟対応を当番制に してお互いの業務をカバーしながら休みを計画的にとれる体制を敷いています。このよう に、臨床と研究を両立させ、ワークライフバランスの取れた職場を目指しています。興味 のある方はぜひお問合せ下さい。